









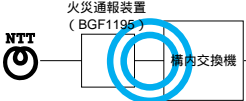

火災通報装置

特長

(寸法単位:mm)

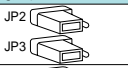

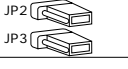

ワンタッチで「119番通報」。住所や名前を正確に伝えます。

(財)日本消防設備安全センター適合認定品

外観	 <p>火災通報装置(応答確認ランプ付) BGF1195 標準価格158,000円 税別 タテ315×ヨコ230×奥行65</p>	 <p>専用電話機 BGT1192 標準価格22,000円 税別 タテ220×ヨコ100×奥行76</p>	 <p>専用電話機増設装置(5台対応型) BGT9305 標準価格70,000円 税別 タテ315×ヨコ230×奥行65</p>	 <p>運動停止スイッチ箱 BGT9010K 標準価格15,000円 税別 タテ144×ヨコ120×奥行51.8</p>						
	 <p>確認ランプ BGT9001 標準価格1,700円 税別</p>	 <p>通報ベル EA4643 標準価格3,900円 税別</p>	 <p>増設電源装置(☐オーダー) タテ155×ヨコ230×奥行65</p>	 <p>電話機増設装置(☐オーダー) タテ155×ヨコ230×奥行65</p>						
適用回線	<p>NTT電話回線(アナログ回線)または事業所集団電話回線(セントレックス)</p>  <p>火災通報装置(BGF1195) 構内交換機</p> <p>注1)火災通報装置は構内交換機の一次側に接続してください。 2)公衆電話回線などリバース機能のない回線では一般通報はできません。</p>  <p>火災通報装置(BGF1195) 構内交換機</p>									
ダイヤル方式	DR(10/20P PS)/PB									
通報先ダイヤル番号	119または0119(1と一般通報(最大16桁)) 1「0119」は、事業所集団電話回線(セントレックス)に接続する時に使用します。									
通報先容量	119と一般通報16カ所(合計17カ所)									
不応答先への再ダイヤル	119番通報時...決められた時間間隔で98回 一般通報時...決められた時間間隔で17回									
通報メッセージ	火災通報鈴操作時と自動火災報知設備連動時の2種類(不定フレーズは共通です)									
使用電源	AC100V 50Hz/60Hz 予備電源(BGF9902)内蔵									
外部供給電源	DC12V 300mA									
使用温度範囲	-5 ~ +40									
消費電力	警戒時7VA 警報時15VA									
停電補償	60分経過まで10分の動作を補償します。									
入力	火災通報鈴(F1+ F1-) } ㄨ 無電圧のメーク接点受) 自動火災報知設備連動(F2+ F2-) }									
出力	ベル鳴動(BELL) 確認ランプ(LAMP)	<table border="1"> <tr> <th>使用電線</th> <th>配線可能距離(片道)</th> </tr> <tr> <td>0.65または0.5mm²</td> <td>40m</td> </tr> <tr> <td>0.9または0.75mm²</td> <td>80m</td> </tr> </table>	使用電線	配線可能距離(片道)	0.65または0.5mm ²	40m	0.9または0.75mm ²	80m		
使用電線	配線可能距離(片道)									
0.65または0.5mm ²	40m									
0.9または0.75mm ²	80m									

使用上のご注意

一般電話機を専用電話機としない場合。また、構内交換機・FAXおよび留守番電話を接続する場合は必ず下記の「2」の設定としてください。

設定内容	逆信時の一般電話機ベル鳴動用ジャンパー	一般電話機を専用電話機とする(しない)切替ジャンパー
1 一般電話機を専用電話機として使用する場合		
2 構内交換機・ファクシミリおよび留守番電話機を接続する場合		

火災通報装置は、定期的な点検が義務づけられています。

- 外観点検6か月に1回以上
- 総合・機能点検...1年に1回以上
- 点検実施者甲種第4類の消防設備士または第2種の消防設備点検資格者が行ってください。

局番変更や住所変更がある場合、以下の対応をお願いします。

通報メッセージの変更
音声ロムパックに録音されている「通報メッセージ」に電話番号あるいは住所が録音されている場合は、所轄の消防署に変更の必要性を確認の上、通報メッセージの変更を最寄りの弊社営業所にご依頼ください。

- 初回録音日から1か月以内に1回目の変更を行う場合...無料(旧ロム返却要)
- 上記①以外の場合...有料(価格については弊社営業所にお問い合わせください)

一般通報先の変更

一般通報先として登録している電話番号が変更になる場合はテンキー操作により下記の手順にて電話番号の変更を行ってください。

手順1.旧電話番号の消去 **M** **コード** **#** **#** **E**

手順2.新電話番号の登録 **M** **コード** **新電話番号** **#** **E**

コード : 01 - 16

デジタル回線の普及に伴い、消防庁より「火災通報装置のISDN回線への接続等の取扱いについて(消防予第266号・平成12年11月30日)」が通知されました。

通知の概要

火災通報装置をISDN回線に接続する場合において、火災通報装置の機能を損なうことなく検査などによりその機能が十分に確認されたターミナルアダプタを設置すれば、ISDN回線に火災通報装置を接続しても差し支えない。

当社の対応

火災通報装置のISDN回線への接続には大興電機製作所製「ターミナルアダプタ(TA/T 発)をご使用ください。当社製火災通報装置(BGF1195, BGF11910, BGF1190K, BGF1190)に適合します。